

学校種別: 高専	学校課程コード: 0531-001-950
所在地都道府県: 秋田県	審査受付番号: 131488
学校名 課程名: 秋田工業高等専門学校 本科+専攻科(環境都市工学科+環境システム工学専攻)(平成29年3月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成27年度(2015年度) 修業年限: 7 年	新規申請の認定通知日: 2013/03/28
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2017/03/31

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	意匠設計I	1 年	1
①建築設計製図	意匠設計II	2 年	1
①建築設計製図	意匠設計III	3 年	1
①建築設計製図	建築演習I	4 年	1
①建築設計製図	建築演習II	5 年	1
①建築設計製図	基礎設計演習 I	2 年	1
①建築設計製図	基礎設計演習 II	2 年	1
①建築設計製図	建築演習III	5 年	1
小計			8
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築デザイン論	4 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	都市計画	5 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	4 年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史	4 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境地域計画学	専1 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	室内環境工学	5 年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建設設備	5 年	2
小計			13
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	基礎構造力学	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学演習	4 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	土質工学	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	地盤工学	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学特論	専2 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築一般構造学	3 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート工学	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鋼構造学	4 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	耐震工学	5 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	設計製図I	4 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート構造学	3 年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	基礎材料学	1 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	材料学	2 年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	コンクリート工学特論	専1 年	2
小計			24
⑧建築生産	建設施工論	5 年	2
小計			2
⑨建築法規	建設法規論	4 年	1
小計			1
⑩複合関連科目	基礎測量学	1 年	1
⑩複合関連科目	測量学I	2 年	2
⑩複合関連科目	測量学II	5 年	1
⑩複合関連科目	都市環境工学	5 年	1
⑩複合関連科目	環境アセスメント	5 年	1
⑩複合関連科目	環境都市工学実験実習I(測量実習)	1 年	2
⑩複合関連科目	環境都市工学実験実習II(測量実習)	2 年	2

学校種別: 高専	学校課程コード: 0531-001-950
所在地都道府県: 秋田県	審査受付番号: 131488
学校名 課程名: 秋田工業高等専門学校 本科+専攻科(環境都市工学科+環境システム工学専攻)(平成29年3月31日募集停止等)	
対象入学年: 平成27年度(2015年度) 修業年限: 7 年	新規申請の認定通知日: 2013/03/28
必要な実務経験年数 試験時:最短0年 登録時:最短0年	変更申請の認定通知日: 2017/03/31

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	環境都市工学実験実習Ⅲ	3 年	2
⑩複合関連科目	技術者倫理	5 年	1
⑩複合関連科目	環境都市工学応用実験Ⅰ	4 年	1
⑩複合関連科目	環境都市工学応用実験Ⅱ	5 年	1
⑩複合関連科目	環境地盤工学	専1 年	2
⑩複合関連科目	防災システム工学	専1 年	2
小計			19
①～⑨計			48
①～⑩計			67

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上 ②③④ 2単位以上 ⑤⑥⑦ 3単位以上 ⑧ 1単位以上 ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。